

富士市の未来が  
楽しみだコブ!



チカラコブタクン

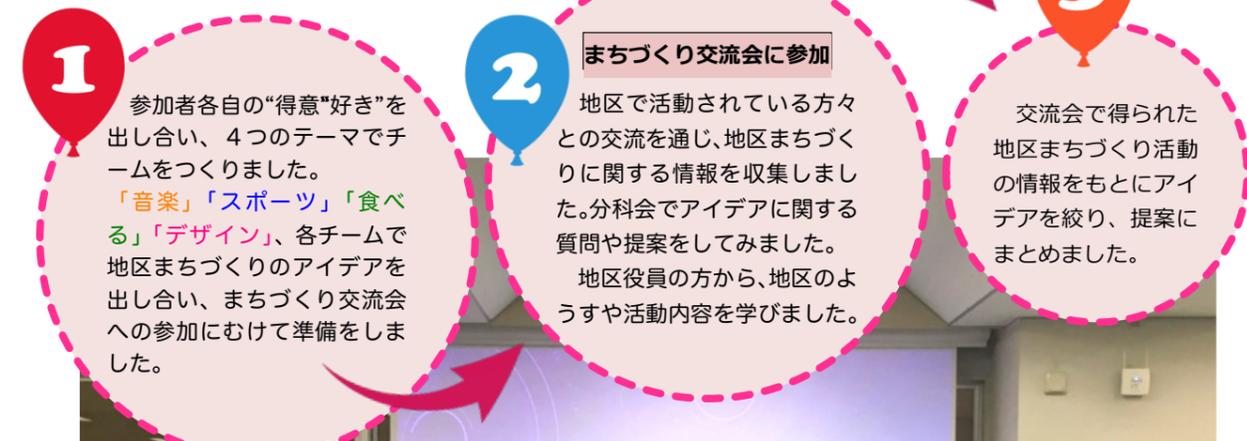
# コブタ レポート

■地域の力こぶ増進計画・ニュースレター■

『まちづくり未来会議』は、若者同士の意見交換を通じ、若い世代の地区まちづくりへの関心を高め、参加していく方法を考える場として、昨年度から開催されています。今年度は、自分たちの「得意」「好き」をいかした地区まちづくりのアイデアを提案しよう、と富士市立高校生を中心に18名が参加し、話し合いを進めました。

特集◆まちづくり未来会議

## まちづくり未来会議 〈全3回〉の流れ



第3回 まちづくり未来会議

## 未来のヒーローインタビュー

まちづくり未来会議へ参加してくれた富士市立高等学校のメンバーに、チカラコブタクンがインタビューしました! (●内の数字は学年)

### 3回の未来会議のなかで、最も心に残っていることは?

- 秋山実優さん① 自分が選んだテーマに合わせてグループの人と意見を出し合いながらアイデアを考えることができ、とても楽しかったです。
- 松下津久詩さん① 実際にまちづくりをしている大人と一緒に話し合い、たくさんのアドバイスをいただきながら作業ができてとてもよい経験でした。
- 高橋大志さん② まちづくり交流会に参加したメンバーが頑張ってくれて成果を発表してくれたことです。感謝しています。
- 小川陸斗さん③ 同じグループの1年生がしっかりと意見を言っている姿に、自分ももっと頑張らないと、と刺激を受けました。



### 参加してよかった、ためになったと思うことは?

- 高橋大志さん② 好きなことを課題解決にいかしていくことができると分かったことが一番大きかったです。
- 野川結衣さん② 1つの問題に対しても解決策はアイデアの数だけあると分かりました。
- 植松朋香さん② ただアイデアを出して提案をするのではなく、どのような工夫が必要なのか考えたことです。
- 寺島翔平さん② 自分が思っている以上に地区の課題はさまざま、現状は厳しいものも数多くありました。
- 秋山実優さん① 地域の活動に興味を持つきっかけにもなったので、参加してよかったです。
- 外山未宙さん② 地域の人のお話を直接聞いて、富士市の現状がわかりました。
- 鈴木海斗さん① 大人の方々の前で考えを発表するという貴重な体験をすることができました。
- 田中美澤さん① 自分の意見を言ったり、市の職員の方のお話を聴いたりしたことによって、物事をさまざまな面から考えられるようになりました。

### 自分自身の考えやまちづくりに対する見方が「変わった」と感じることは?

- 小野愛実さん② 地域の課題を積極的に見つけようと思ったことです。ふとした瞬間に発見ができるようになっていました。
- 瀬戸麻亜矢さん② 普段何気なく暮らしているまちでも人が何かをして支えているから成り立っていると感じ、まちづくりに対する思いが変わりました。
- 鈴木佑実さん② 何か企画を考えるのも、行うのも、その企画を盛り上げるのも、多くの人の参加で協力が不可欠なのだと感じました。
- 植松朋香さん② その地域に住んでいるということはその地域の一員なので、どんなに小さなことでも地域のためになることをしたいと思うようになりました。
- 鈴木海斗さん① さまざまな話をうかがうなかで、地域の自主性が大切だということが分かってきました。
- 菅野 惇さん② 若者が主体となって地域を活性化させていかなければならないという責任感が芽生えた気がします。

### これから富士市の地区まちづくりにどのように関わっていきたいと思っていますか?

- 寺島翔平さん② 富士の魅力は数多くあることを実感したので、それを発信していく必要があると思いました。
- 松下津久詩さん① 自分たちが考えた企画が実現したら、ボランティアで参加してみたいと思います。
- 小川陸斗さん③ 大学生になりますが、これからももっと富士市のことについて考えていきたいです。
- 遠藤夢佳さん② 高校生の意見を出したいと思います。

【発行】平成30年3月  
 【発行者】富士市市民部まちづくり課  
 富士市永田町1丁目100番地(富士市役所3階)  
 ☎(0545) 55-2887  
 http://www.city.fuji.shizuoka.jp/



次号も  
お楽しみに!

自分たちの“好き”や“得意”なものから「音楽」「スポーツ」「食べる」「デザイン」4つのテーマを絞り、地区まちづくりの提案を考えました。

## 音楽 替え歌で防災、防犯ソング♪

ねらい	防災、防犯について歌という身近なものを利用して知ってもらう
内容	・1番で防犯、2番で防災をテーマにする ・地区ごとにつくる
アイデア	〈歌詞に入れること〉 ・防災グッズや用具の使い方 ・危険な場所 ・合い言葉（例「お（押さない）は（走らない）し（しゃべらない）も（戻らない）」など）
地区への期待	・防犯、防災について意識してもらい、実際に事件を減らしてほしい ・災害が起きたときに素早い対応ができるようにしてほしい
他チームからの意見	・防犯、防災を替え歌にするには覚えやすく、耳に残る ・ほとんどの人が知らない防災の要点（コツ）を歌を通して知ることができる



▲テーマごとにグループワーク ▲提案のプレゼンテーション ▲“好き”や“得意”がたくさん！



ねらい	地域住民との交流、三世代分の給食を食べられる
内容	【ビュッフェ形式】 入場料案：子ども 500 円、大人 900 円、シニア 700 円
アイデア	・学校で給食を作っている人に作ってもらう ・回覧板でアンケート（思い出のメニューとエピソード）をとって、各世代の人気メニューを決める（上位3食）
地区への期待	・家族全員でアンケートに答えてほしい ・人との交流の楽しさを知ってほしい
他チームからの意見	・どの世代の人でも関係なく、給食にまつわる思い出を聞くことができる ・好きなメニューを食べられ、たくさんの人と関われる。交流しやすい案だと思う ・違った世代の給食を食べることができる。富士にまつわる料理ができるといいな ・多くの人が見る回覧板でアンケートをとるのは回収率も高まると思う

## 食べる 思い出の給食・初めての給食

## まちフォトロゲイニング！スポーツ

ねらい	富士市の魅力（防災）について知ってもらう&改めて考えてもらうきっかけづくりにする
内容	〈持ちもの〉ポイントマップ、カメラ、見本の写真、ペン 〈場所〉富士市内、スタート地点＝富士市防災庁舎 ・ポイントマップを見ながら実際に行き見本の写真と同じ写真を撮ってくる（※グーグルマップは禁止） ・早さとポイント制（距離や難易度によって高得点） ・参加者へのアンケート＝新たな魅力発見と危険地点などを教えてもらう
アイデア	【防災】防災に関わる場所（危険ポイント） ＋途中で防災に関わるミッション（バケツリレーなど） 【富士市の魅力】魅力のあるスポット ＋簡単なゲーム
地区への期待	・魅力アピール&危険地点を防災マップに入れて（もしくは危険地点を直す）ほしい
他チームからの意見	・大事な事をスポーツとミックスさせて行うことで多くのことを知ってもらい、覚えてもらうことができる ・ミッション方式にすることで楽しみながら学べる



【防災】防災に関わる場所（危険ポイント）  
＋途中で防災に関わるミッション（バケツリレーなど）  
【富士市の魅力】魅力のあるスポット  
＋簡単なゲーム

・魅力アピール&危険地点を防災マップに入れて（もしくは危険地点を直す）ほしい  
・大事な事をスポーツとミックスさせて行うことで多くのことを知ってもらい、覚えてもらうことができる  
・ミッション方式にすることで楽しみながら学べる

※フォトロゲイニングとは：チェックポイントごとに写真を撮りながら回るオリエンテーリング



ねらい	地区の人々のつながりをつくり、三世代交流する
内容	・三世代で交流しながら何かをつくる 【料理】お菓子、煮物、そば打ち、パン（好きな形で作る） 【飾り】こいのぼり、リース、カボチャのハロウィンランタン
アイデア	・三世代で1つ作ったものを同じ場所に飾る ・写真をとる～SNS映え～広がる ・行事がある時は飾るものを作って、ない時は料理をつくる（最低月2回集まれる）
地区への期待	・地元の食材を提供してもらう ・作る場所を提供してもらう ・（飾るものや料理を作るとき）先生を呼びかける
他チームからの意見	・イベントをする前からの準備でも交流できる ・地元の食品を使ったり、世代を超えて交流できる点がまちづくりにつながる

## つくってワクワク デザイン